中國新聞
8月6日（土）
発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677
中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便振替口座 01370-0-57
ホームページ
http://www.chugoku-np.co.jp/

ヒロシマきょう「原爆の日」

60年 原点の祈り

核廃絶 行動訴え

原爆の炎に焼かれてから六十年。鎮魂の朝が、再び巡り来た。広島市は六日午前八時から中区の平和記念公園で、原爆死没者慰霊式・平和祈念式（平和記念式典）を営む。小泉純一郎首相をはじめ、「三権の長」も参列。あまたの犠牲を悼み、平和な世を祈る。

（4・6・31・33―35面に関連記事）

式典では、秋葉忠利市長と二人の遺族代表が、この一年に亡くなったり、新たに死亡が確認されたりした五千三百七十五人の名前を記した二冊の原爆死没者名簿を原爆慰霊碑に納める。これで名簿は八十五冊、二十四万二千四百三十七人となる。

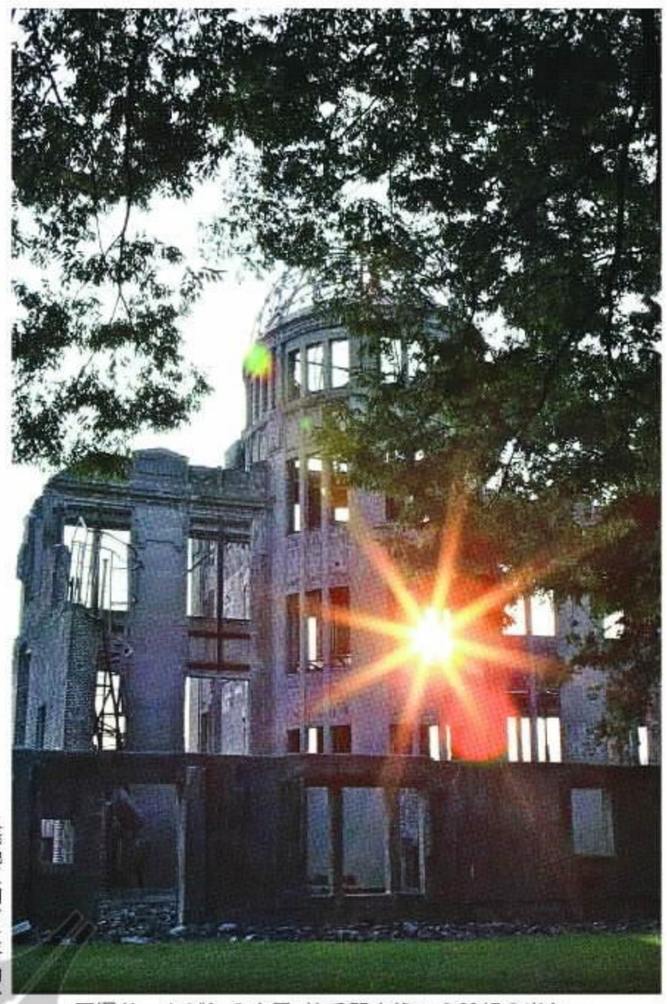
原爆投下時刻の午前八時十五分、遺族とこども代表がつく「平和の鐘」に合わせ、参列者は黙とうをささげる。秋葉市長は「平和宣言」で、すべての原爆犠牲者に哀悼の意を表すとともに、核軍縮に逆行する核保有国などの姿勢を批判。被爆地の決意として、核兵器の廃絶に向けた行動を世界の市民に呼び掛ける。

小泉首相、河野洋平衆院議長、扇千景参院議長、町田顕最高裁長官らがあいさつ。国連のコフィー・アナン事務総長のメッセージを阿部信泰事務次長が代読する。

式典は例年より二十分長い六十五分間。午前九時五分、「ひろしま平和の歌」で締めくくる。

最高気温が三五・〇度を記録した五日に続き、「あの日」を思わせる猛暑が予想される。市は水筒やペットボトルの持参、帽子の着用を呼び掛けている。

慰霊の集いは、公園の内外に点在する学校や職域、地域の碑でも相次ぐ。被爆地は終日、追悼の祈りに包まれる。



原爆ドームごしの夕日。核兵器廃絶への希望の光か―。広島は再び、鎮魂の日を迎えた （撮影・宮原滋）

「郵政」成立厳しい情勢

参院 否決ライン突破か

特別委は可決

郵政民営化関連法案は五日午後の参院郵政民営化特別委員会で、与党の賛成多数で可決された。八日午後の参院本会議での採決が決まったが、自民党内で動向が注目されていた参院亀井派会長の中曽根弘文元文相は五日、反対票を投じる考えを表明、同派の数人が同調する見通しだ。造反は「否決ライン」の十八票以上出る可能性があり、執行部内にも現状では法案成立が困難との見方が広がってきた。青木幹雄参院議員会長は与党幹部に「現状では否決だ」との認識を示した。

（2・3・8・32面に関連記事）

小泉純一郎首相は五日夜、記者団に「成立、否決の可能性は五分五分だ。最後まで頑張らなければいけない」と強調。武部勤自民党幹事長を呼び、法案成立へ多数派工作を強めるよう指示した。執行部は支持団体の協力も求め、反対派の説得に当たる方針。自民党内の攻防は衆院解散含みで最終局面に入り、与野党各党は、それぞれ選挙準備に着手した。

これまでの共同通信の取材に対し、反対票を投じる意向を明言した自民党参院議員は、新たに表明した中曽根氏ら参院亀井派の四人を含め十七人、棄権は一人に上っている。ほかにも反対・棄権の可能性のある態度未定議員が十人前後残っている。

自民党内では解散回避を求める声が強まっており、反対派は法案否決後に両院議員総会を開き解散阻止の党議決定を行うよう求める署名運動を始めた。これに対し首相は「私の腹を分かっていないのではないか」と述べ、否決の場合は解散・総選挙に踏み切る意向を記者団に重ねて強調した。

柏村武昭防衛政務官は法案反対を明言し、政務官辞任の意向を表明した。

広島新球場

ヤード跡建設を了承

経済4団体 8日市長に伝達

広島市民球場（中区）に替わる新球場の建設問題で、広島商工会議所など地元の経済四団体は五日、市が新設方針を示しているJR東広島駅貨物ヤード跡地（南区）への建設について了承することを正式に決めた。四団体は八日、秋葉忠利市長に了承の考えを伝え、併せて現球場の跡地利用策の早期実現を申し入れる。

（32面に関連記事）

昨年春以来、現在地での建て替えを主張してきた経済界がヤード跡地への新設案を了承したことで、今後は市を中心に資金調達や建設計画、さらに現球場の跡地利用の具体的検討に入る。

この日、広島商議所の宇田誠会頭をはじめ、中国経済連合会、広島経済同友会、県経営者協会のトップが懇談会を開催。市が報告した内野一階席の客席数の多さや短い工期などヤード跡地の利点を考慮して了承した。さらに、球場がなくなる現在地の活性化策が不可欠との認識で一致。秋葉市長が跡地利用策として表明した年間百五十万人以上の集客施設の整備を早期に具体化するよう申し入れることにした。

宇田会頭は「一日も早く建設するための判断。一つの山を越えたが、今後も資金調達や現球場の跡地利用など難易度の高い山があり、官民一体で取り組む」と強調した。

G4、常任理入り困難

AUが共同決議案見送り

【アディスアベバ5日共同】アフリカ連合（AU、五十三カ国）は四日、エチオピアの首都アディスアベバで臨時首脳会議を開催したが、国連安全保障理事会の常任理事国入りを目指す日本など四カ国（G4）との共同決議案策定を見送り、協議は事実上決裂した。新常任理事国に付与する拒否権の扱いなどで意見が一致しなかった。国連加盟国の四分の一以上を占める「大票田」AUとの連携に失敗したことで、G4は決議案採択に必要な加盟国の三分の二（百二十八カ国）以上の賛成を見込めず、採決断念を迫られる可能性が高まり、常任理事国入り実現は極めて困難となった。

（3面に関連記事）

国連総会のピン議長は四日、夏休みが明ける二十二日以降にG4やAUなどの間の意見調整に努める考えを記者団に示した。関係筋によると、準常任理事国新設を軸とする調停案を準備、本格的な仲裁に乗り出す。

常任理事国拡大を求めるG4案に反対してきた中国の王光亜国連大使は四日、AUの共同決議案策定見送りについて、国連本部で「良いニュース。G4に将来はない」と歓迎した。

臨時首脳会議でAUは、安保理の新常任理事国に拒否権が即時付与されるべきだとの見解で一致。拒否権の「十五年凍結」を決めたG4との隔たりは埋まらなかった。

「新常任理事国への拒否権付与」「非常任理事国のアフリカ枠」でAUと立場を異にするG4は七月二十五日の合同外相会合で、非常任理事国の拡大枠を一カ国増やす妥協案を提示。

しかし、G4と共同歩調をとることに反対してきたアルジェリアなど一部AU諸国が反発。首脳級で再論議するよう求め、今回の臨時首脳会議開催につながった。

決議案をめぐる今後のシナリオ

シャトル「安全宣言」

8日帰還 耐熱保護材修復は不要

【ヒューストン（米テキサス州）5日共同】米航空宇宙局（NASA）は四日午後（日本時間五日午前）、野口聡一さん（四〇）が搭乗するスペースシャトル「ディスカバリー」操縦席の窓の下で見つかった耐熱保護材の損傷について、新たな船外活動（宇宙遊泳）による修復は必要ないと結論付けた。

ディスカバリーの機体についての事実上の安全宣言。野口さんは、地上の管制官から「（修復のための）四回目の宇宙遊泳はなくなった」と伝えられ、「それは良いニュースだ」と喜んだ。

ディスカバリーは六日（日本時間同）に国際宇宙ステーションから離れ、日本時間八日午後五時四十六分、フロリダ州のケネディ宇宙センターに帰還する予定だ。

五日午前（同午後）には、ステーションへの物資補給をほぼ終え、ごみなど不要物を積み込んだ補給カプセルをシャトル側に回収した。野口さんらは、シャトルの操縦室の下にある居住空間「ミッドデッキ」で、飛行中にあふれかえった物を片付けた。

耐熱保護材は「ブランケット」と呼ばれ、特殊繊維で耐熱材を挟み込んである。宇宙での機体検査で幅約十㌢、長さ約五十二㌢の耐熱保護材に穴が開き、膨らんでいるのが見つかった。

NASAは、大気圏突入時にちぎれ飛んで機体の後部を傷つける恐れがあったため、地上で模型に超音速の風を当てて実験。その結果、保護材が機体に当たる確率は1・5％程度で、「知識と能力が及ぶ限りの分析の結果、安全に帰還できると確信した」としている。

クリック

ブランケット スペースシャトルの機体を大気圏突入時の高熱から守る耐熱材の一つで、表面をセラミック加工した特殊繊維。厚さは場所により異なり、1㌢から2・4㌢程度。機首付近や機体底面ほどは高温にならない場所に使用されている。タイルに比べ軽量でコストが安いなどの利点があるとされる。（ヒューストン共同）

NASA

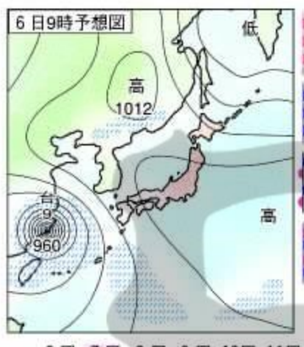
きょうの天気

【概況】中国地方は太平洋高気圧に覆われ、各地で夏空が広がる。強い日射と上空に入る冷たい空気の影響で、昼すぎからは雲が広がりやすい。一時雨や雷雨の所もある。厳しい暑さが続く上に湿度も高いため、こまめに水分を補給するなど、熱中症対策は万全に。

YANASE おかげさまで90周年

	6時～	12時～	18時～
広島	10	0	10
三次	20	30	20
福山	10	0	10
岩国	0	0	10
周南	10	0	10
山口	10	0	10

岡山 晴　札幌 晴
島根 曇時々晴　仙台 晴
鳥取 曇後晴　名古屋 晴後曇
愛媛 晴後曇　福岡 晴
東京 晴　鹿児島 晴
大阪 晴後曇　沖縄 曇



	6日（土）	7日（日）	8日（月）	9日（火）	10日（水）	11日（木）	12日（金）
広島	10	10	20	30	20	30	20
山口	10	30	20	30	30	30	20
岡山	10	10	10	40	20	30	20
島根	30	10	20	30	20	30	20
鳥取	30	10	10	30	20	30	20

8日の朝刊お休みします

あす7日（日）は新聞制作を休みますので、8日（月）の朝刊は休ませていただきます。夕刊は発行します。ご了承ください。

中国新聞社

きょうの紙面

31 中区の供養塔 案内板再設置
4 NPT交渉幻の提案
5 北朝鮮が譲歩案拒否
8 大型液晶TVを増産
10 総菜加工三セク設立
20 下関商白神走り幅V
22 7番栗原コイけん引
34 公団職員天下り禁止
35 府中市北病院で欠損
27―32 わいど地方版
30 ジュノー氏紙芝居
31 2海水浴場「最適」
17 文化 被爆証言集相次ぐ
19 くらし 心癒やす針穴写真
2 社説 ヒロシマ60年

購読・試読お申し込み 0120-492-506

広島の気骨が生んだ、ニッカウヰスキー。
日本のウイスキーの父 ニッカウヰスキー創業者 竹鶴政孝は、広島県竹原市で生まれ育ちました。
品質のニッカ NIKKA WHISKY
ウイスキー 飲酒は20歳になってから。
販売者：アサヒビール株式会社
製造者：ニッカウヰスキー株式会社

《新店舗開店のお知らせ》
8月29日(月) 大州支店 開店
広島市南区大州2-15-5
ご来店を心からお待ち申しあげます。
山口銀行

◆東京市場（5日）

円相場（午後5時）	対ドル	111.38－111.40円	(0.24円安)
	対ユーロ	137.96－138.00円	(1.08円安)
株式（終値）	日経平均	1万1766.48円	(116.83円安)
	TOPIX	1189.19	(14.98ポイント安)

広島県平成17年度第1回公募公債募集要項
★発行額 200億円
★利率 年1.4％
★応募者利回り 年1.445％（税引後年1.164％）
★発行価額 額面100円につき金99円60銭
★期限及び償還方法 平成27年8月25日に全額を償還する
★申込期日 平成17年8月15日
★払込期日 平成17年8月25日
★各債券の金額 1万円、10万円、100万円
★利払期日 2月、8月の各25日
★募集の受託会社 広島銀行（代表）みずほコーポレート銀行、新生銀行
★引受並びに募集取扱会社 広島、みずほコーポレート、新生、みずほ、東京三菱、三井住友、あおぞら、三菱信託、みずほ信託、中央三井信託、住友信託、もみじの各銀行、広島信用金庫、大和証券エスエムビーシー、日興シティグループ、野村、新光、みずほインベスターズ、UFJつばさ、岡三、三菱、コスモ、東海東京、東洋、丸三の各証券会社
★登録機関 広島銀行

天風録

時とともに記憶は薄れ、体験は風化する。ましてや六十年もたてば。しかしながら、忘れてはならない記憶がある。ヒロシマ・ナガサキの被爆体験をどう継承していくか。今年も「原爆の日」がやってきた▲広島市原爆資料館の東館地下で、先月から始まった被爆者遺品展。昨年度に寄せられたうち百五十点を展示している。その中に、旧山中高女の二年生だった竹中美智子さん（当時十六歳）の遺髪と「高女付属・竹中」と書かれた名札がある▲瀬戸内海の大崎下島（呉市）から広島の寄宿舎に入り、学徒動員の疎開作業中に被爆。三日後の九日に死亡となっている。島から捜しにきた父親の武義さんが十二日、似島の収容所で見つけ、遺骨と遺品を受け取った。被爆の状況、どんな最期だったのか一切分かっていない▲武義さんは一九八七年に八十四歳で亡くなり、美智子さんの弟の高明さん（六九）が自宅の仏壇で大切に保管していた。その遺品を資料館に寄贈した高明さんは「戦後のひと区切りがついた気持ち」という▲このほか、焼けただれた腕時計、革ベルト、ぼろぼろの衣服…。一年前からの収集分は七月末で、原爆資料館の遺品や被爆資料は五百九十九点に上る。また、追悼祈念館の遺影は二千八百十六点、体験記は三百二十一点寄せられた▲その一つ一つに遺族のさまざまな思いが凝縮されている。それだけに遺品や遺影は、見る人の心に迫ってくる。記憶の継承に「遺品は語る」。

戦後60年
お求めの出版物が書店の店頭にない場合は、その書店にご注文下さい。小社に直接ご注文の場合は、ブックオーダー係（049-287-5721）、岩波ホームページ（http://www.iwanami.co.jp/）をご利用下さい。
「岩波書店の本で考える 日本の戦後60年」は http://www.iwanami.co.jp/summer2005/
ただいま協力書店で「岩波新書〈戦後60年〉フェア」を開催しております
岩波書店 [定価は消費税5%込みです] 〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋2-5-5
見つめ直す 憲法と平和
憲法を変えて戦争へ行こう
という世の中にしないための18人の発言
9条の理念、底力、可能性とは？ 多彩なメンバーが各々の体験から、熱い思いを語る。関連コラムも掲載。
井筒和幸 井上ひさし 香山リカ 姜尚中 木村裕一 黒柳徹子 猿谷要 品川正治 辛酸なめ子 田島征三 中村哲 半藤一利 ピーコ 松本侑子 美輪明宏 森永卓郎 吉永小百合 渡辺えり子
緊急出版 憲法をかえて戦争へ行こう
〈装丁〉祖田雅行
4-00-009357-6
【岩波ブックレット657】定価500円
http://www.iwanami.co.jp/kenpou/
見つめ直す 戦後の原点
子どもたちの8月15日
岩波新書編集部 編
子どもたちの目に、この日はどのように映ったのだろうか。国民学校世代三三名の回想を収録。
【岩波新書】定価735円 4-00-430925-5
増補版 敗北を抱きしめて 上下
ジョン・ダワー／三浦陽一・高杉忠明・田代泰子 訳
第二次大戦後の日本人
（上）4-00-024420-5（下）4-00-024421-3 A5判 定価各2730円
【岩波ブックレット639】4-00-009339-8 定価504円
見つめ直す 歴史と責任
靖国神社 せめぎあう〈戦没者追悼〉のゆくえ
赤澤史朗
戦争観・平和観こそが靖国をめぐる争点であることを、戦没者の「慰霊」追悼の変遷を通して歴史的に解き明かす。
4-00-430225-5 四六判 定価1890円
BC級戦犯裁判
林博史
4-00-430952-2
【岩波新書】定価777円
見つめ直す 現代と戦争
戦争と平和 全ページカラー挿絵入り
美輪明宏
戦争、原爆を体験し時代の変化と真理を見据えてきた著者が、現代日本に警鐘を鳴らす。心に染みる言葉の数々。
四六判 定価945円 4-00-023654-2
日本人の戦争観 戦後史のなかの変容
吉田裕
【岩波現代文庫】定価1050円 4-00-603107-6
愛のメッセージ
アジア・太平洋戦争史 同時代人はどう見ていたか
山中恒
四六判 定価4200円 4-00-022028-2
見つめ直す 戦下の体験
日本領サイパン島の一万日
野村進
「楽園」を求め、雪国から移住した二家族を軸に描き出した壮大な物語。凄惨なる戦場における無告の民の悲劇。
4-00-022724-4 四六判 定価2100円
見つめ直す 原爆の恐怖
原爆体験 六七四四人・死と生の証言
濱谷正晴
心の傷、体の傷、不安という苦しみを背負った被爆者は何を支えに生きてきたか。被爆者の生の軌跡を照射する。
4-00-022724-4 四六判 定価2940円
報復ではなく和解を ―いま、ヒロシマから世界へ
秋葉忠利／はらだたけひで 絵
4-00-024752-2 四六判 定価1680円
広島 記憶のポリティクス
米山リサ 著／小沢弘明・小澤祥子・小田島勝浩 訳
四六判 定価3465円 4-00-403195-X
原爆災害 ―ヒロシマ・ナガサキ
【岩波現代文庫】定価945円 4-00-601595-5
広島市・長崎市 原爆災害誌編集委員会 編
たちまち5刷
ヒトラー 最期の12日間
ヨアヒム・フェスト／鈴木直 訳 芝健介 解説
ベルリン陥落時における人間ヒトラーを通して、第三帝国崩壊の意味を探る歴史ドキュメンタリー。四六判 定価1995円 4-00-601934-1
◆ドイツ敗戦から60年、ヒトラーをはじめてここまで人間的に描いた問題作